

地域福祉メッセージをお届けします。

～地域の方、高校生、北中3年生の絵手紙、民生委員から～



マスクをしなくても良い時代になり来るまで、お互い元氣張りましょう。

知徳高校 福祉科 1年

こんにちは

私は日々夢に向かって頑張っています。1歩1歩ゆっくりと。みんな中ですが、みんなで協力してゆっくり乗り越えていきましょう！

知徳高校福祉科 1年

こんにちは。

私はお話しすることが大好きです。でも、コロナのせいで誰かとお話しする機会がなくて悲しいです。いつかコロナがおさまったらお話をしたいです。お休日は気を付けて、一緒に頑張っていきたいです！

福祉科 1年

私は中国山脈の麓で生まれ、長きにわたって生活して62年が経過し86歳になりました。日頃民生委員の皆様には大変お世話になり感謝の意です。昨年以來、コロナ禍の影響で日々の生活が苦しく、不安定な生活が続き、行事が中止となり、会合の皆特との話し合いがなくなり、人との交流は寂しい限りです。外に出ない限り、話すこともなく、歳と共に体が弱くなり、以前は4km散歩していましたが、現在では100mも歩けば足が痛くなり歩くことができません。通院加療中ですが、思う様に回復せず苦慮しています。家では話す相手もなく、庭の草取り、屋内外の掃除、日記の記載、18年前に亡くなった妻の遺影に向い、「おはよう、今日も一日頑張らね。」と声をかけ、お出掛けの際は「どこどこへ行くから留守番のね。」帰宅時は「只今、留守番がどう。」寝る時は「これから床に入るからね、おやすみ」と声をかけ、今日も一日無事です。また、この歳に就いて1日を過ごしています。今後実施しなければならないことは、日記の整理(大半ノート30冊)、衣室内の不用物の整理、三途の川を渡す準備等です。一日も早くコロナ禍が終息することを願いつつ、以前と変わらず会合の皆様と会話が出来ることを楽しみに生きている限り頑張ります。長生委員の皆様方のご指導をよろしくお願い致します。

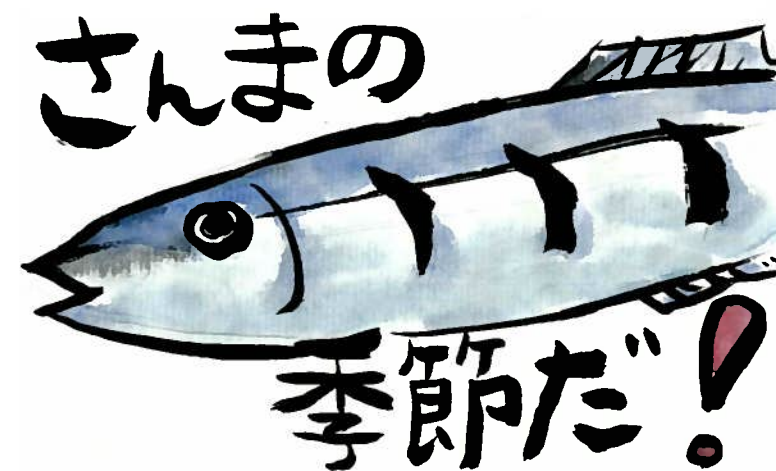
以上

このメッセージの初版を届ける前は、訪問してもなかなか会話が繋がらず、何しにきた、うっとうしい感が漂う方がおられました。こちら、どうせ読んでくれないだろうなと思いつつ、次の月も届けました。「先月のやつ、読んでくれましたか？」の問いに「ああ、読んだよ」と思いがけない応えが返ってきました。ぶっきらぼうな言い方でしたが、この方も、世間との付き合いが面倒だと思いつつも、どこかで繋がっていたい気持ちがあるのだな、とあらためて思いました。それからは、メッセージを届けるというキッカケも出来たおかげで訪問し易くなり、会話も少しずつ繋がり、日々のルーティンを話してくれるまでになりました。同じ町内の方々の感じていることや意見、情報に触れることは親近感があり、コロナ禍が過ぎても必要なと最近感じています。

こんにちは！

学校生活を頑張っています！
みんなこの時期でめが、お互い頑張っているのを知っていきましょう！

知徳高校 福祉科 1年



長泉町民生委員・児童委員協議会 社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 合同企画

この活動は『赤い羽根共同募金』の助成を受けて実施しています 令和3年10月18日